〈意見書(医師記入)〉

意　見　書　(医師記入)

施設長　殿

園児氏名

年　　月　　日生

(病名)　　(該当疾患に☑をお願いします)

	麻しん　(はしか)　※
	風しん
	水痘　(水ぼうそう)
	流行性耳下腺炎　(おたふくかぜ)
	結核
	咽頭結膜熱　(プール熱)　※
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年　　月　　日から登園可能と判断します。

年　　月　　日

医療機関名

医師名

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

※かかりつけ医の皆さまへ

園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を園に提出して下さい。

※意見書は、一律に作成・提出する必要があるものではありません。